

◎ 指示があるまで開かないこと。

午前 (9時30分～12時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はど
 どれか。 れか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

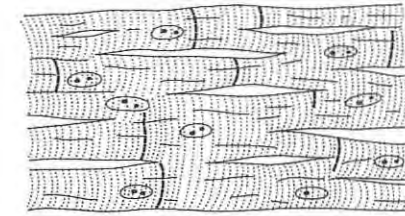
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……●(濃くマークすること。)
 悪い解答の例……Ⓐ ⊖ ⊗ ●(解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

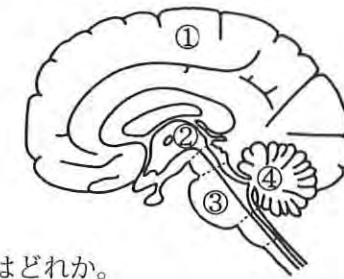
〔問題 1〕 筋の模式図を示す。



この筋について正しいのはどれか。

- a 平滑筋である。
- b 強縮を起こす。
- c 自動能をもたない。
- d 自律神経支配である。

〔問題 2〕 図は脳の正中断面を示す。



摂食中枢が存在するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 3〕 下顎骨の写真（別冊午前 No.1）を別に示す。

矢印の部位に付着する筋はどれか。

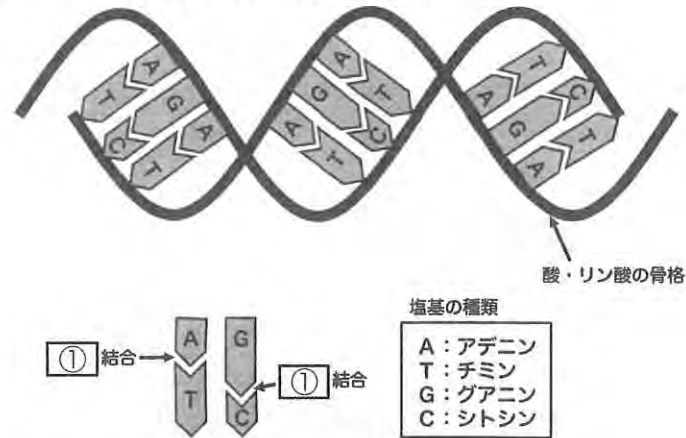
- a 咬筋
- b 側頭筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋

別冊 午前 No.1 写真

〔問題 4〕 外頸動脈の終枝はどれか。

- a 顎動脈
- b 舌動脈
- c 下唇動脈
- d 顔面動脈

〔問題 5〕 DNA の二重らせん構造の模式図を示す。



① に該当するのはどれか。

- a 共有
- b 水素
- c 金属
- d イオン

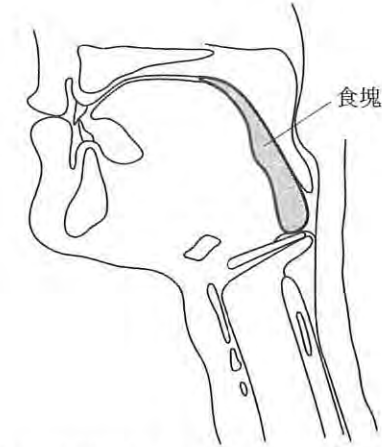
〔問題 6〕 コラーゲンのアミノ酸組成で最も多く占めるのはどれか。

- a グリシン
- b アラニン
- c プロリン
- d ヒドロキシプロリン

〔問題 7〕 旨味を呈する物質はどれか。

- a 炭酸ナトリウム
- b リン酸ナトリウム
- c クエン酸ナトリウム
- d グルタミン酸ナトリウム

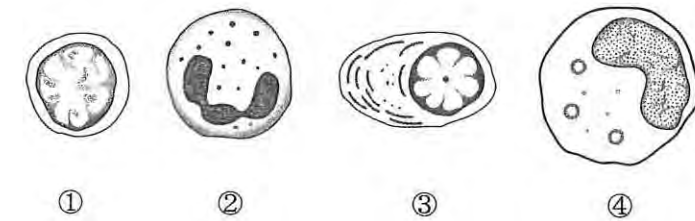
〔問題 8〕 食塊嚥下中の過程を図に示す。



この時期について正しいのはどれか。

- a 随意運動である。
- b 食道の蠕動運動がみられる。
- c 一過性の呼吸停止が起こる。
- d 喉頭蓋の前上方への反転がみられる。

〔問題 9〕 細胞の模式図を示す。



化膿性炎で主体を占めるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

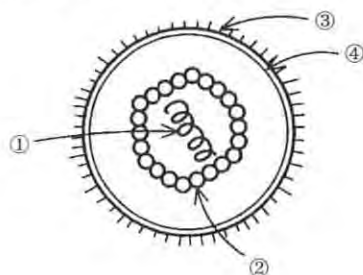
〔問題 10〕 擦過により除去できる白色病変の写真（別冊午前 No.2）を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 舌 癌
- b 白板症
- c 扁平苔癬
- d カンジダ症

別冊 午前 No.2 写真

〔問題 11〕 ウイルスの模式図を示す。



カプシドはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 12〕 細菌の運動状態が観察できるのはどれか。

- a 電子顕微鏡
- b 蛍光顕微鏡
- c 光学顕微鏡
- d 位相差顕微鏡

〔問題 13〕 通法のオートクレーブによる滅菌が有効でないのはどれか。

- a 芽 胞
- b 真 菌
- c ウイルス
- d プリオン

〔問題 14〕 薬物代謝酵素はどれか。

- a アミラーゼ
- b コラゲナーゼ
- c ヒアルロニダーゼ
- d チトクローム P-450

〔問題 15〕 局所麻酔薬にアドレナリンが配合されている理由はどれか。

- a 血圧上昇の抑制
- b 使用期限の延長
- c 発痛物質産生の抑制
- d 局所麻酔作用の延長

〔問題 16〕 唾液の有機成分でカルシウムイオン濃度を過飽和に維持するのはどれか。

- a スタテリン
- b リゾチーム
- c ラクトフェリン
- d ペルオキシダーゼ

〔問題 17〕 歯垢が付着しやすいのはどれか。2つ選べ。

- a 前歯切縁部
- b 咬耗歯の咬合面
- c 萌出途中の大白歯
- d 対合歯のない歯の咬合面

〔問題 18〕 ミュータンスレンサ球菌の酵素で不溶性多糖体を分解するのはどれか。

- a ムタナーゼ
- b デキストラナーゼ
- c グルコシルトランスフェラーゼ
- d フルクトシルトランスフェラーゼ

〔問題 19〕 口臭の原因の硫化物となるアミノ酸はどれか。2つ選べ。

- a グリシン
- b プロリン
- c システイン
- d メチオニン

〔問題 20〕 1歳6か月児歯科健康診査でO2型に分類されるのはどれか。

- a 歯磨きに協力的である。
- b 間食時間が決まっている。
- c 指しゃぶりが継続している。
- d 哺乳ビンでスポーツ飲料を飲んでいる。

〔問題 21〕 学校歯科健康診断で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 保健管理領域の活動である。
- b 結果を健康教育に反映させる。
- c 毎年7月30日までに実施する。
- d 健康診断票の保存期間は6年間である。

〔問題 22〕 Ramfjord's PDI 〈Periodontal Disease Index〉の診査対象部位はどれか。

2つ選べ。

- a 11
- b 26
- c 36
- d 41

〔問題 23〕 平成29年の主要死因別死亡率の順位を表に示す。

第1位	悪性新生物
第2位	心疾患
第3位	①

①はどれか。

- a 肺炎
- b 老衰
- c 誤嚥性肺炎
- d 脳血管疾患

〔問題 24〕 アルコールによる手指衛生の効果が高いのはどれか。

- a 破傷風菌
- b ノロウイルス
- c ボツリヌス菌
- d インフルエンザウイルス

〔問題 25〕 学校病はどれか。

- a 口臭
- b 歯肉炎
- c 中耳炎
- d インフルエンザ

〔問題 26〕 世界保健機関〈WHO〉の任務はどれか。

- a 感染症の撲滅
- b 労働条件の向上
- c 国境なき医師団の設立
- d 子どもの基本的人権の保護

〔問題 27〕 環境基本法に基づく大気汚染物質はどれか。2つ選べ。

- a メタン
- b 一酸化炭素
- c 二酸化炭素
- d 光化学オキシダント

〔問題 28〕 妊娠中にワクチンが接種可能なのはどれか。

- a 風疹
- b 麻疹
- c 流行性耳下腺炎
- d インフルエンザ

〔問題 29〕 健康増進法に基づく事業はどれか。

- a 骨粗鬆症検診
- b 生活機能評価
- c 特殊健康診査
- d 特定保健指導

〔問題 30〕 介護保険法により設置されるのはどれか。

- a 医療安全支援センター
- b 口腔保健支援センター
- c 地域活動支援センター
- d 地域包括支援センター

〔問題 31〕 歯科衛生士法の目的はどれか。2つ選べ。

- a 歯科疾患の予防
- b 口腔衛生の向上
- c 歯科口腔保健の推進
- d 医療及び公衆衛生の普及向上

〔問題 32〕 医療危機管理の目的はどれか。

- a 経営基盤の安定
- b 医療技術の進歩
- c 治療法の標準化
- d 医療事故の防止

〔問題 33〕 我が国の脳死臓器移植について正しいのはどれか。

- a 脳の臓器摘出が認められている。
- b 心停止前の臓器摘出は禁止されている。
- c 遺族には臓器摘出を拒否する権利がある。
- d 臓器提供意思表示カードによる同意が必須である。

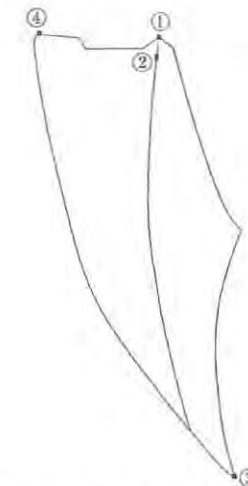
〔問題 34〕 医療倫理の4つの原則に含まれるのはどれか。

- a 受容
- b 共感
- c 無危害
- d 医学的進歩

〔問題 35〕 Hellman の歯齡ⅡA期の患児の口腔内の観察で確認できるのはどれか。

- a 顎間空隙
- b Angle 分類
- c ターミナルプレーン
- d リーウェイスペース

〔問題 36〕 下顎限界運動路の図を示す。



歯の欠損状態により変化するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 37〕 細菌感染症による急性炎症時に増加するのはどれか。2つ選べ。

- a 血小板数
- b 赤血球数
- c 白血球数
- d C反応性タンパク

〔問題 38〕 隣接面のコンポジットレジン修復に用いるウッドウェッジの目的はどれか。

2つ選べ。

- a 隔壁の固定
- b 歯肉の損傷防止
- c レジンの硬化促進
- d 隣接面の形態付与

〔問題 39〕 28歳の女性。う蝕の処置を希望して来院した。コンポジットレジン修復を行うこととした。処置中の口腔内写真（別冊午前 No.3）を別に示す。

矢印で示す窩洞のブラックの窩洞分類はどれか。

- a 2級
- b 3級
- c 4級
- d 5級

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 40〕 53歳の女性。上顎左側側切歯部口蓋側の歯肉腫脹を訴えて来院した。冷温刺激に反応がなく、動揺はみられない。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.4A）とエックス線写真（別冊午前 No.4B）を別に示す。

考えられる処置はどれか。

- a 直接覆髄法
- b 失活抜髄法
- c 麻酔抜髄法
- d 感染根管治療

別冊 午前 No.4A、B 写真

〔問題 41〕 ISO規格に準じた10号のKファイルで正しいのはどれか。

- a D1は1.0mmである。
- b カラーコードは白色である。
- c 刃部の長さは16mmである。
- d 刃部のテーパーは10%である。

〔問題 42〕 根管治療に用いるEDTA液の特徴はどれか。

- a 殺菌作用
- b 治癒促進作用
- c 無機質溶解作用
- d 有機質溶解作用

〔問題 43〕 34歳の女性。歯周治療を行い、3か月ごとのSPTに以降した。SPT時の口腔内写真（別冊午前 No.5）を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

頬側*	1	1	2	3	2	2	2	1	3
歯種	5			6			7		
口蓋側*	2	2	2	4	2	④	3	2	2
舌側*	2	1	2	3	3	④	3	2	3
歯種	5			6			7		
頬側*	2	1	2	2	1	3	2	1	3

* : 歯周ポケットの深さ (mm)
 ④印: ブローピング時の出血

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a PTC
- b フラップ手術
- c ルートプレーニング
- d 局所薬物配送システムの応用

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 44〕 慢性歯周炎に対して歯周基本治療を行ったところ、歯周ポケットの深さが減少した。

変化の要因はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の退縮
- b 上皮性付着の増加
- c 付着歯肉幅の増加
- d 結合組織性付着の獲得

〔問題 45〕 急速な歯槽骨の吸収を特徴とするのはどれか。

- a 慢性歯周炎
- b 侵襲性歯周炎
- c 妊娠性歯肉炎
- d 壊死性潰瘍性歯肉炎

〔問題 46〕 歯の喪失に伴う変化はどれか。

- a 閉口障害
- b 残存歯の移動
- c 顎堤粘膜の肥大
- d 唾液分泌量の低下

〔問題 47〕 全部床義歯製作中の検査結果の写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

この操作はどれか。

- a パントグラフ法
- b チェックバイト法
- c ゴシックアーチ描記法
- d フェイスボウトランスファー

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 48〕 前歯部ブリッジの支台装置に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a 全部金属冠
- b 3/4 クラウン
- c 硬質レジン前装冠
- d プロキシマルハーフクラウン

〔問題 49〕 歯に関連する病変はどれか。

- a ベドナーアфта
- b リガフェーデ病
- c フォーダイス斑
- d シェーグレン症候群

〔問題 50〕 30歳の女性。右側の口角部の小水疱を主訴として来院した。3日前から風邪のため体調不良で、そのころから口唇周囲に小水疱が生じているという。口腔内写真（別冊午前 No.7）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。

- a エプーリス
- b カンジダ症
- c 単純ヘルペス
- d ヘルパンギーナ

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 51〕 顎骨骨折で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 骨体部骨折は下顎に多い。
- b 歯槽骨骨折は臼歯部に多い。
- c 関節突起骨折では介達骨折が多い。
- d 下顎前歯部顎骨骨折では開口障害が起こる。

〔問題 52〕 器具の写真（別冊午前 No.8）を別に示す。

この器具を使用する麻酔法について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 伝達麻酔法で使用する。
- b 長さ 10 mmの注射針を用いる。
- c 太さ 28 ゲージの注射針を用いる。
- d 注射針はアルコール綿花を用いて消毒する。

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 53〕 矯正装置を装着した口腔内写真（別冊午前 No.9）を別に示す。

矢印で示す材料はどれか。

- a エラストメリックチェーン
- b オープンコイルスプリング
- c エラスティックセパレーター
- d クローズドコイルスプリング

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 54〕 矯正治療中の患者の口腔内写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

装着している装置の名称はどれか。

- a 拡大床
- b 急速拡大装置
- c クワドヘリックス
- d ナンスのホールディングアーチ

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 55〕 狭窄歯列弓の原因となる習癖はどれか。2つ選べ。

- a 吸指癖
- b 口呼吸
- c 咬唇癖
- d 咬爪癖

〔問題 56〕 4歳の女兒。歯の形態異常を主訴として来院した。口腔内写真（別冊午前 No.11）を別に示す。

矢印で示す形態異常はどれか。

- a 切歯結節
- b 中心結節
- c ターナーの歯
- d カラベリー結節

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 57〕 5歳の男児。下顎左側第一乳白歯の歯冠崩壊が著しく、局所麻酔下で抜歯を行うこととした。

適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 抜歯直後の飲食を勧める。
- b なるべく午前に処置を行う。
- c 止血を確認した後帰宅させる。
- d 術後に錠剤の抗菌薬を投与する。

〔問題 58〕 ウイルスが原因で生じるのはどれか。2つ選べ。

- a コプリック斑
- b ハッチンソン歯
- c ベドナーアフタ
- d ヘルパンギーナ

〔問題 59〕 高齢者で上昇するのはどれか。

- a 脈 圧
- b 心拍数
- c 拡張期血圧
- d 左心室の拡張機能

〔問題 60〕 Barthel Index 〈BI〉 で評価する項目はどれか。

- a 調 理
- b 買い物
- c 服薬管理
- d 排尿コントロール

〔問題 61〕 高次脳機能が保たれているにもかかわらず、事態の変化に対応できない神経学的障害はどれか。

- a 失 行
- b 無 動
- c 運動失調症
- d 遂行機能障害

〔問題 62〕 自閉症児に歯科治療の手順を説明するのに有効なのはどれか。

- a TEACCH 法
- b タイムアウト法
- c レスポンスコスト法
- d トークンエコノミー法

〔問題 63〕 歯周炎再発の客観的評価で正しいのはどれか。

- a 付着歯肉幅の増加
- b 歯槽骨吸収量の減少
- c アタッチメントレベルの増加
- d プラークコントロールレコードの減少

〔問題 64〕 歯の付着物・沈着物と構成成分の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯 石 ————— リン酸カルシウム
- b ペリクル ————— 細 菌
- c 色素沈着 ————— 剥離上皮
- d マテリアアルバ ————— 白血球

〔問題 65〕 エックス線写真(別冊午前 No.12)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a う 蝕
- b 骨吸収
- c 根管充填
- d 歯石沈着

別冊 午前 No.12 写真

〔問題 66〕 付着歯肉幅の算出に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉辺縁から歯槽骨頂までの距離
- b 歯肉辺縁からポケット底までの距離
- c 歯肉辺縁から歯肉歯槽粘膜境までの距離
- d セメントーエナメル境から歯肉辺縁までの距離

〔問題 67〕 スケーリングに用いる器具の写真(別冊午前 No.13)を別に示す。

歯面に対する操作角度で適切なのはどれか。

- a 15度
- b 45度
- c 70度
- d 90度

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 68〕 スケーラーのシャープニングに用いる砥石で潤滑剤として水を用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ルビーストーン
- b セラミックストーン
- c インディアナストーン
- d アーカンサスストーン

〔問題 69〕 プローブの写真(別冊午前 No.14)を別に示す。

矢印の目盛りの数値で正しいのはどれか。

- a 1.5mm
- b 3.5mm
- c 5.5mm
- d 7.5mm

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 70〕 グレーシータイプキュレットによるスケーリングを行う際の写真(別冊午前 No.15)を別に示す。

使用しているのはどれか。

- a # 5 / 6
- b # 7 / 8
- c # 11 / 12
- d # 13 / 14

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 71〕 歯周治療後の再評価検査でメンテナンスに移行できるのはどれか。

- a PCR が 30%である。
- b BOP 率が 25%である。
- c 歯の動揺が 1 度である。
- d 歯周ポケットが全顎で 3mm である。

〔問題 72〕 64歳の女性。関節リウマチで治療中である。主治医の指示により歯科を受診した。検査結果を表に示す。

	検査項目	検査値
口腔内診査結果	D歯数	5
	PCR	35%
	BOPの割合	5%
	4 mm以上の歯周ポケットの割合	20%
検体検査結果	唾液緩衝能	0%
	刺激時唾液流出量	0.3mL/min
	Lactobacilli菌数	>10 ⁶

まず行う対応として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a SPT
- b う蝕処置
- c 口腔清掃指導
- d 局所薬物配送システムの応用

〔問題 73〕 歯面研磨で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 低速回転で断続的に行う。
- b 歯面を乾燥した状態に保つ。
- c ラバーポイントは隣接面に適している。
- d ラバーカップは回転させた状態で歯面に当てる。

〔問題 74〕 レジン系小窩裂溝充填法の術式で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 硬化後にバーニッシュの塗布を行う。
- b 歯面清掃にはフッ化物製剤を使用する。
- c 酸処理剤の水洗・乾燥後に白濁を確認する。
- d 小窩裂溝から充填材が溢出しないようにする。

〔問題 75〕 週1回法のフッ化物洗口液5 mLに含まれるフッ化物量はどれか。

- a 0.9mg
- b 2.5mg
- c 4.5mg
- d 9.0mg

〔問題 76〕 厚生労働省の「フッ化物洗口ガイドライン」で望ましいとされる洗口の対象年齢はどれか。

- a 3～16歳
- b 4～14歳
- c 4～18歳
- d 6～15歳

〔問題 77〕 形成期の歯と口腔内に萌出した歯のどちらにも作用するフッ化物応用はどれか。

- a フッ化物洗口
- b フッ化物歯面塗布
- c フロリデーション
- d フッ化物配合歯磨剤

〔問題 78〕 医療面接で患者の話を聞いている間の振る舞いとして、患者の発話を妨げる可能性が高いのはどれか。

- a うなづく。
- b 相づちを打つ。
- c 窓の外を見る。
- d 発話に共感する。

〔問題 79〕 40歳の男性。インプラント治療を希望して来院した。問診の結果、喫煙者であり禁煙には関心がないという。

禁煙ステージとしてこの期の指導で適切なのはどれか。

- a 禁煙開始日の設定を促す。
- b 禁煙補助薬の使用を勧める。
- c ニコチン依存は疾病であることを説明する。
- d 喫煙欲求のコントロールの仕方について助言する。

〔問題 80〕 ポピュレーションアプローチはどれか。2つ選べ。

- a 高等学校での歯科保健教育
- b 地域住民への歯科健康相談
- c 職場の喫煙者への歯科保健指導
- d 要支援2の者への口腔機能向上トレーニング

〔問題 81〕 家庭用品品質表示法により歯ブラシのパッケージに表示が義務付けられている項目はどれか。2つ選べ。

- a 毛の硬さ
- b 毛の材質
- c 毛の長さ
- d 毛の太さ

〔問題 82〕 妊産婦の口腔保健管理で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 妊娠時の歯肉炎は出産により増悪する。
- b う蝕の治療は妊娠 28～32 週の間を受診させる。
- c 妊産婦は通常の栄養所要量に加え付加量の確保に努める。
- d 妊産婦のう蝕予防管理では生活リズムの確立が重要である。

〔問題 83〕 6歳の女兒。下顎右側前歯の変色を主訴として保護者と来院した。半年前に受けた他院でのリコール時には、そのような症状はなかったという。検査の結果、打診痛と動揺がみられた。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.16）を別に示す。医療面接結果の一部を表に示す。

ブラッシング	: 3回/日
補助的清掃器具	: 使用なし
使用歯磨剤	: NaF 配合歯磨剤

保護者への説明で適切なのはどれか。

- a 「歯の漂白が必要です」
- b 「歯みがきの回数が少ないようです」
- c 「フッ化物配合歯磨剤の影響かもしれません」
- d 「歯が生え代わるときによくみられる変色です」

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 84〕 3歳の男児。3歳児歯科健康診査を受診した。未処置歯が多数あり、歯垢の付着が著明で歯肉に腫脹と出血がみられる。歯や口腔粘膜の損傷はみられないが、母親の男児に対する拒絶的な態度がしばしばみられる。

疑われるのはどれか。2つ選べ。

- a 性的虐待
- b 身体的虐待
- c 心理的虐待
- d ネグレクト

〔問題 85〕 ある地域で「お口の健康」に関する健康教育を行うことになった。内容を決定するうえで、健康日本 21（第二次）「歯・口腔の健康」の目標に達しているか検討した。この地域の現状を表に示す。

①	過去1年間に歯科検診を受診した者	70%
②	40歳で喪失歯のない者	50%
③	60歳代における進行した歯周炎を有する者	50%
④	80歳代で20歯以上の自分の歯を有する者	70%

目標値に達しているのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 86〕 口臭物質で糖尿病と関連が深いのはどれか。

- a アセトン
- b 硫化水素
- c メチルメルカプタン
- d ジメチルサルファイド

〔問題 87〕 摂食嚥下の5期モデルで、食塊形成を行う時期はどれか。

- a 第1期
- b 第2期
- c 第3期
- d 第4期

〔問題 88〕 気道防御能を評価できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咳テスト
- b 頸部聴診法
- c 反復唾液嚥下テスト
- d オーラルディアドコキネシス

〔問題 89〕 75歳の男性。食物の摂取困難を主訴として来院した。嚥下機能を評価するために行った検査の写真（別冊午前 No.17）を別に示す。

この検査で正しいのはどれか。

- a 10秒間で判定する。
- b 不顕性誤嚥を検出する。
- c 事前に訓練が必要となる。
- d 嚥下機能の確定診断となる。

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 90〕 75歳の男性。摂食嚥下リハビリテーションを希望して受診した。食事中に食物がこぼれやすいという。ある訓練を実施することとした。訓練に使用する器具の写真（別冊午前 No.18A）と訓練時の写真（別冊午前 No.18B）を別に示す。

この訓練で刺激されるのはどれか。2つ選べ。

- a 頬筋
- b 咬筋
- c 口輪筋
- d オトガイ筋

別冊 午前 No.18A、B 写真

〔問題 91〕 離乳中期の幼児への食事指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 穀類は軟飯を与える。
- b 1日3回食を定着させる。
- c 食品の種類を増やしていく。
- d スプーンの使用を開始させる。

〔問題 92〕 フレイルの改善でエネルギー投与量の設定に使用される指標はどれか。2つ選べ。

- a BMI
- b 体重
- c 活動状態
- d 体脂肪量

〔問題 93〕 89歳の男性。食事が減ったことを主訴として訪問歯科診療の依頼があった。肺炎の既往がある。訪問時に行った検査の写真（別冊午前 No.19）を別に示す。

この検査で推定できるのはどれか。2つ選べ。

- a 体重
- b 筋肉量
- c 骨密度
- d 水分量

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 94〕 チーム医療で正しいのはどれか。

- a 診療コストが削減できる。
- b 各職種の役割に干渉しない。
- c 診療プロセスが標準化される。
- d 患者に合わせた包括的治療を行う。

〔問題 95〕 学習援助型健康教育の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 受動的な学習姿勢が重要である。
- b 受講者間で情報共有をしやすい。
- c 受講者の行動変容につながりやすい。
- d 受講者が時間当たりに触れる知識量を増やしやすい。

〔問題 96〕 歯科診療補助の範囲を決める基準となるのはどれか。2つ選べ。

- a 法令
- b 能力
- c 性別
- d 就業年数

〔問題 97〕 検査用器材の写真（別冊午前 No.20）を別に示す。

使用を避けるべきなのはどれか。

- a 狭心症患者
- b 高血圧症患者
- c 人工透析中の患者
- d 心臓ペースメーカー装着者

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 98〕 滅菌法の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a EOG 滅菌は滅菌後に換気が必要である。
- b 高圧蒸気滅菌の滅菌時間は 75 分である。
- c 低温プラズマ滅菌の滅菌温度は 45℃である。
- d 低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌は滅菌後に残留毒性がある。

〔問題 99〕 歯科用石膏について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 硬石膏は α -半水石膏である。
- b 石膏の粉に水を加えて練和する。
- c 混水比を小さくすると硬化が遅延する。
- d 約 4% の食塩水で練和すると硬化が促進する。

〔問題 100〕 印象採得後、60 分経過してから石膏を注ぐのはどれか。

- a 寒天印象材
- b アルジネート印象材
- c ポリサルファイドゴム印象材
- d 付加型シリコンゴム印象材

〔問題 101〕 器具の写真（別冊午前 No.21）を別に示す。

この器具を使用する際に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ウェッジ
- b ジンパッカー
- c セパレーター
- d マトリックスバンド

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 102〕 写真（別冊午前 No.22）を別に示す。

根管充填時、側方圧を加える器具はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 103〕 器具の写真（別冊午前 No.23）を示す。

この器具を準備する処置はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉切除術
- b 歯肉剥離搔爬術
- c 新付着術〈ENAP〉
- d 歯周組織再生誘導法〈GTR 法〉

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 104〕 62 歳の女性。下顎義歯を製作した。完成した義歯の写真（別冊午前 No.24）を別に示す。

装着時に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 即時重合レジン
- b ゴードンプライヤー
- c パラフィンワックス
- d カーボランダムポイント

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 105〕 膿瘍切開後にドレーンを使用する目的はどれか。

- a 止血
- b 鎮痛
- c 感染防止
- d 排膿路の確保

〔問題 106〕 マルチブラケット法で用いるアーチワイヤーの図と器具の写真（別冊午前 No.25）を別に示す。



このワイヤーを屈曲するために用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.25 写真

〔問題 107〕 9歳の男児。上顎右側中切歯を完全脱臼したという。受診まで1時間かかると学校から電話があり、脱落歯を保存し受診するように指示した。

浸漬液として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 牛乳
- b 果汁
- c 水道水
- d 生理食塩水

〔問題 108〕 オーラルディアドコキネシスで測定する発音はどれか。2つ選べ。

- a /ka/
- b /sa/
- c /ta/
- d /na/

〔問題 109〕 放射線治療による晩発障害はどれか。2つ選べ。

- a 白内障
- b 粘膜炎
- c 味覚障害
- d 下顎骨壊死

〔問題 110〕 AEDによる除細動実施後に直ちに行うのはどれか。

- a 人工呼吸
- b 胸骨圧迫
- c 119番通報
- d AEDの電源OFF



① ② ③ ④

午前 No.22



午前 No.23



午前 No.24



① ② ③ ④

午前 No.25



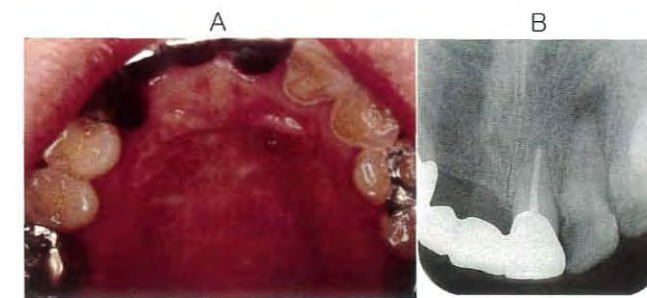
午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3



午前 No.4



午前 No.5



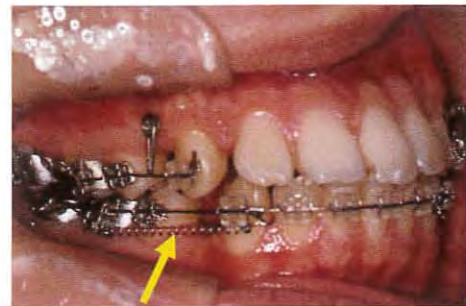
午前 No.6



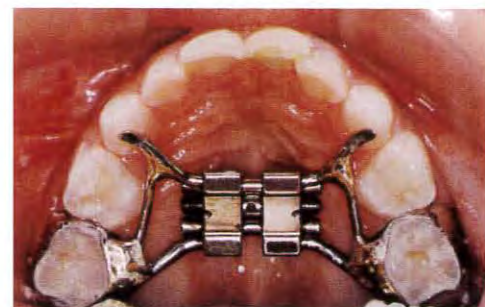
午前 No.7



午前 No.8



午前 No.9



午前 No.10



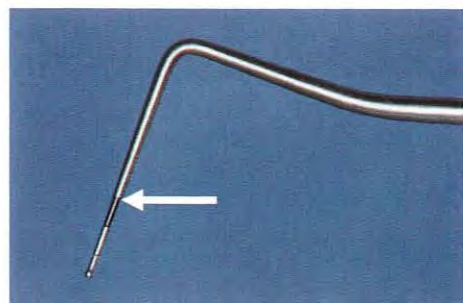
午前 No.11



午前 No.12



午前 No.13



午前 No.14



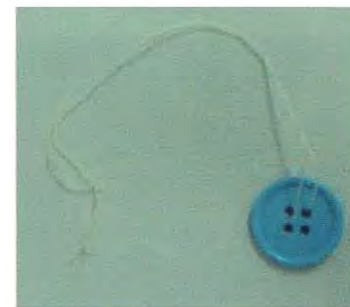
午前 No.15



午前 No.16



午前 No.17



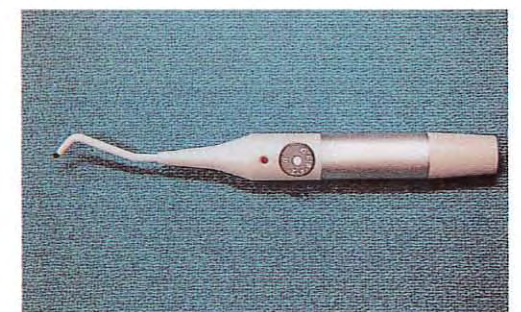
午前 No.18 A



午前 No.18 B



午前 No.19



午前 No.20



午前 No.21

◎指示があるまで開かないこと。

午後

(13時30分～16時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はどれか。 2つ選べ。

<p>a 栃木市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>	<p>a 宇都宮市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>
--	---

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

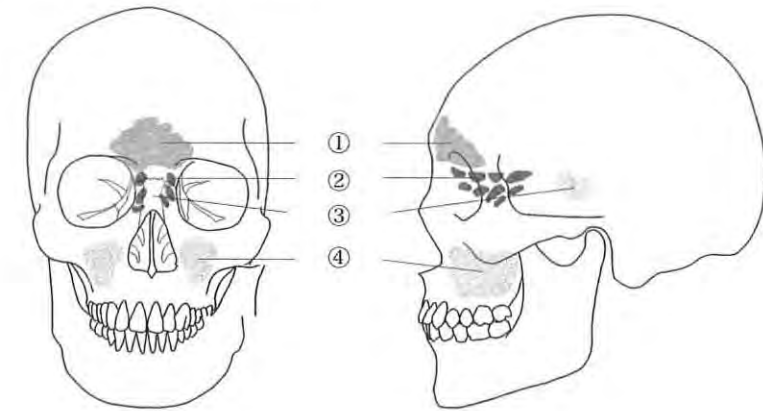
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……●(濃くマークすること。)
 悪い解答の例……⓪ ⊖ ◕ ◐ (解答したことになる。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 副鼻腔の模式図を示す。



蝶形骨洞はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 2〕 大腸はどれか。

- a 回 腸
- b 空 腸
- c 盲 腸
- d 十二指腸

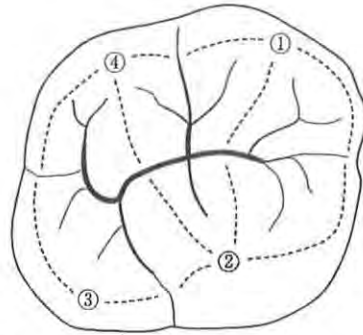
〔問題 3〕 上顎骨の写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

矢印の孔を通るのはどれか。

- a 頬神経
- b 頬骨神経
- c 眼窩下神経
- d 上歯槽神経

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 4〕 上顎第一大臼歯咬合面の模式図を示す。



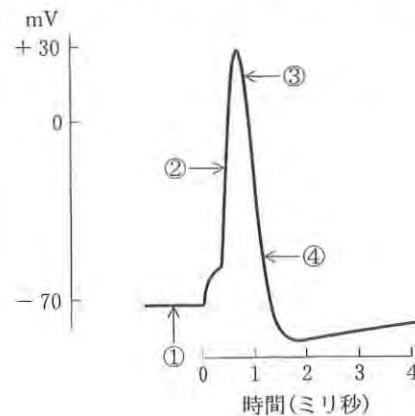
遠心舌側咬頭はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 5〕 有機質の含有量が最も少ないのはどれか。

- a エナメル質
- b 象牙質
- c セメント質
- d 歯槽骨

〔問題 6〕 神経軸索から記録された活動電位を図に示す。



再分極相はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 ストレスにより血中濃度が上昇するのはどれか。

- a パラソルモン
- b カルシトニン
- c オキシトシン
- d コルチゾール

〔問題 8〕 代謝障害はどれか。

- a 肥大
- b 化生
- c 変性
- d 再生

〔問題 9〕 咬合性外傷について正しいのはどれか。

- a 歯槽硬線が消失する。
- b 歯根膜腔が狭くなる。
- c 水平性骨吸収が生じる。
- d 辺縁性歯周炎の直接的原因である。

〔問題 10〕 前癌病変はどれか。

- a 天疱瘡
- b 紅板症
- c アフタ
- d エナメル上皮腫

〔問題 11〕 IV型アレルギーはどれか。

- a 気管支喘息
- b 金属アレルギー
- c 急性糸球体腎炎
- d アナフィラキシーショック

〔問題 12〕 多剤耐性細菌のグラム染色像の写真（別冊午後 No.2）を別に示す。

この微生物の特徴はどれか。

- a 運動性菌である。
- b グラム陽性桿菌である。
- c カンジダ症の原因菌である。
- d 毒素型食中毒の原因となる。

別冊 午後 No.2 写真

〔問題 13〕 医薬品の動物投与における用量－反応曲線（別冊午後 No.3）を別に示す。

治療係数はどれか。

- a 0.5
- b 2
- c 4
- d 8

別冊 午後 No.3 図

〔問題 14〕 血管迷走神経反射に対して投与する薬物はどれか。

- a アトロピン
- b アドレナリン
- c アセチルコリン
- d アムホテリシン B

〔問題 15〕 長期服用で口腔カンジダ症の誘因となるのはどれか。

- a アスピリン
- b ニフェジピン
- c プレドニゾロン
- d ワルファリンカリウム

〔問題 16〕 う蝕発生の宿主要因はどれか。

- a 歯垢の量
- b 唾液の緩衝能
- c う蝕原因菌の数
- d 含糖食品の摂取頻度

〔問題 17〕 成熟プラークで表層部に比べた深層部の特徴はどれか。2つ選べ。

- a pHが高い。
- b 緩衝能が高い。
- c 代謝産物が多い。
- d 嫌気性菌が多い。

〔問題 18〕 歯ブラシの脇腹を用いるブラッシング法はどれか。

- a 水平法
- b バス法
- c フォーンズ法
- d チャーターズ法

〔問題 19〕 歯磨剤の薬用成分でプラークの分解作用があるのはどれか。

- a 硝酸カリウム
- b トリクロサン
- c デキストラナーゼ
- d 乳酸アルミニウム

〔問題 20〕 1歳6か月児歯科健康診査における診査項目で「よい・経過観察」と記載するのはどれか。

- a 歯の汚れ
- b かみ合わせ
- c 歯肉や粘膜
- d う蝕の罹患型

〔問題 21〕 ある集団から得られた歯科検診の結果を別に示す。

被検者数	現在歯数	未処置歯数	喪失歯数	処置歯数
100	2,550	190	250	240

DMF 歯率はどれか。

- a 10.2%
- b 13.4%
- c 24.3%
- d 26.7%

〔問題 22〕 リスク因子の解析でコホート研究と比較して患者対照研究が適しているのはどれか。

- a う 蝕
- b 舌 癌
- c 歯周炎
- d 歯の喪失

〔問題 23〕 平成 28 年歯科疾患実態調査で前回調査（平成 23 年）と比較して減少したのはどれか。

- a 25～34 歳の 1 人平均 DMF 歯数
- b 40～44 歳で喪失歯のない者の割合
- c 55～64 歳で 4 mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合
- d 60～64 歳で 20 本以上の歯を有する者の割合

〔問題 24〕 スタンダードプレコーションで正しいのはどれか。

- a 皮膚に傷がある際は適用されない。
- b 特定の病原体ごとに決められた予防策である。
- c 患者を感染症の持続性キャリアと想定して実施する。
- d 患者の汗が付着したタオルは感染性があるものとして扱う。

〔問題 25〕 地域包括ケアシステムで自助に含まれるのはどれか。

- a 介護保険
- b 生活保護
- c セルフケア
- d ボランティア活動

〔問題 26〕 歯科衛生士の就業先別割合（平成 28 年）で最も多いのはどれか。

- a 病 院
- b 診療所
- c 保健所
- d 市区町村

〔問題 27〕 スクリーニング検査結果で値が高いと疾病を見逃している可能性が高いのはどれか。

- a 特異度
- b 敏感度
- c 偽陰性率
- d 偽陽性率

〔問題 28〕 健康日本 21(第二次)に記載されている Non Communicable Disease (NCD) に含まれるのはどれか。

- a 肺 炎
- b 歯周病
- c 認知症
- d 虚血性心疾患

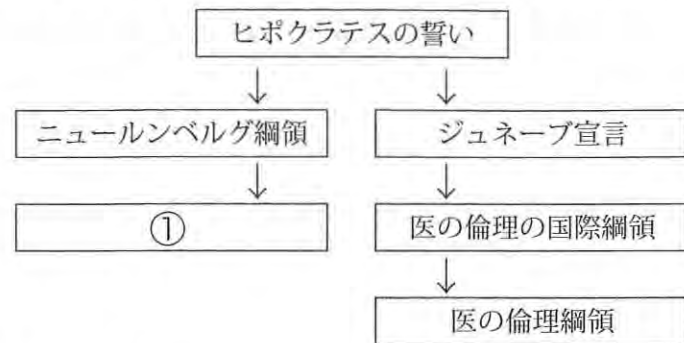
〔問題 29〕 高齢者の医療の確保に関する法律で策定されるのはどれか。

- a 医療計画
- b 老人福祉計画
- c 医療費適正化計画
- d 歯科口腔保健推進計画

〔問題 30〕 国民医療費に含まれる費用はどれか。

- a 禁煙治療
- b 歯の漂白
- c 予防接種
- d 人間ドック

〔問題 31〕 医の倫理に関する宣言等の歴史の変遷の流れを図に示す。



〔①〕に入るのはどれか。

- a シドニー宣言
- b リスボン宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d アルマ・アタ宣言

〔問題 32〕 患者との良好な関係を築くために適切なのはどれか。

- a 解釈的態度
- b 調査的態度
- c 評価的態度
- d 理解的態度

〔問題 33〕 ヒューマンエラー対策になるのはどれか。2つ選べ。

- a フェールセーフ
- b フールプルーフ
- c クリニカルパス
- d セカンドオピニオン

〔問題 34〕 鼻咽腔閉鎖機能の検査はどれか。2つ選べ。

- a 内視鏡検査
- b 改訂水飲み検査
- c ブローイング検査
- d 反復唾液嚥下テスト

〔問題 35〕 歯髓の生死の判定に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 温度診
- b 切削診
- c 麻酔診
- d インピーダンス測定検査

〔問題 36〕 バイタルサインで成人より小児のほうが小さな値を示すのはどれか。

- a 血 圧
- b 体 温
- c 脈 拍
- d 呼吸数

〔問題 37〕 根分岐部に骨吸収がない状態はどれか。

- a Glickman の分類 1 級
- b Glickman の分類 2 級
- c Lindhe&Nyman の分類 1 度
- d Lindhe&Nyman の分類 2 度

〔問題 38〕 光重合型コンポジットレジンに含まれる成分はどれか。2つ選べ。

- a リン酸
- b フィラー
- c Bis-GMA
- d セルフエッチングプライマー

〔問題 39〕 ウォーキングブリーチで生じやすいのはどれか。

- a 歯周炎
- b 歯根吸収
- c 歯髓壊死
- d 象牙質知覚過敏症

〔問題 40〕 33歳の女性。上顎右側第一小白歯の冷水痛を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

矢印が示す欠損の原因として考えられるのはどれか。

- a う蝕
- b 外部吸収
- c ブラキシズム
- d エナメル質形成不全

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 41〕 根管治療に使用する器具の写真（別冊午後 No.5）を別に示す。

用途はどれか。2つ選べ。

- a 髄室開拓
- b 根管の探索
- c 根管上部の拡大
- d 根管充填材の除去

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 42〕 35歳の女性。上顎左側側切歯部歯肉からの排膿を主訴として来院した。慢性根尖性歯周炎と診断し、処置を行うこととした。患者は補綴物の除去は希望していない。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.6A）とエックス線写真（別冊午後 No.6B）を別に示す。

考えられる処置はどれか。

- a 切開
- b 歯根切断法
- c 逆根管充填法
- d 歯肉剥離搔爬術

別冊 午後 No.6A、B 写真

〔問題 43〕 48歳の女性。歯の動揺を訴えて来院した。歯周基本治療時の口腔内写真（別冊午後 No.7）を別に示す。

矢印に示す処置を行うために必要なのはどれか。

- a リン酸
- b ラウンドバー
- c 透明ストリップス
- d グラスアイオノマーセメント

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 44〕 51歳の女性。上顎左側第一小白歯の咬合時違和感を主訴として来院した。歯周基本治療後の再評価の結果、新付着の獲得を目的として歯周外科治療を行うこととした。再評価時の口腔内写真（別冊午後 No.8A）とエックス線写真（別冊午後 No.8B）を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

頬側*	7	2	2
歯種	4		
口蓋側*	5	4	2

*：プロービングデプス（mm）

適切な処置はどれか。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c 歯周形成手術
- d エナメルマトリックスタンパク質の応用

別冊 午後 No.8A、B 写真

〔問題 45〕 全部床義歯の仮想咬合平面を平行に設定する基準平面はどれか。

- a SN平面
- b 顔面平面
- c カンベル平面
- d フランクフルト平面

〔問題 46〕 CAD/CAM 装置を用いて製作できるのはどれか。2つ選べ。

- a レジン前装冠
- b 陶材焼付金属冠
- c レジンジャケット冠
- d オールセラミッククラウン

〔問題 47〕 部分床義歯の写真(別冊午後 No.9)を別に示す。

使用されている構成要素はどれか。2つ選べ。

- a 義歯床
- b クラスプ
- c リンガルバー
- d アタッチメント

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 48〕 61歳の男性。インプラント補綴治療を行うこととした。ある装置の装着前後の写真(別冊午後 No.10)を別に示す。

装着したのはどれか。

- a インプラント体
- b アバットメント
- c 印象用コーピング
- d インプラントアナログ

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 49〕 薬物の服用による舌乳頭の角化突起の延長と着色が原因とされるのはどれか。

- a 舌 癌
- b 黒毛舌
- c 溝状舌
- d 地図状舌

〔問題 50〕 28歳の女性。下顎左側第三大臼歯の強い自発痛を主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.11)を別に示す。

まず行うのはどれか。2つ選べ

- a Ⅷ抜歯
- b 抗菌薬の投与
- c 歯肉剥離搔爬術
- d 消炎鎮痛薬の投与

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 51〕 TNM分類でMが示すのはどれか。

- a 原発腫瘍の大きさ
- b 隣接臓器転移の有無
- c 遠隔臓器転移の有無
- d 所属リンパ節転移の有無と広がり

〔問題 52〕 口腔模型の写真(別冊午後 No.12)を別に示す。

上顎両側中切歯の状態を表すのはどれか。

- a 移 転
- b 近心傾斜
- c 舌側転位
- d 翼状捻転

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 53〕 口腔内写真(別冊午後 No.13)を別に示す。

Angleの分類はどれか。

- a I 級
- b II級1類
- c II級2類
- d III 級

別冊 午後 No.13 写真

〔問題 54〕 顎整形力を加える装置はどれか。2つ選べ。

- a ヘッドギア
- b 急速拡大装置
- c リンガルアーチ
- d エッジワイズ装置

〔問題 55〕 ある矯正装置を装着する準備のために、矢印で示す材料を装着した下顎左側臼歯部の口腔内写真（別冊午後 No.14）を別に示す。

この後に装着すると考えられる矯正装置はどれか。

- a ヘッドギア
- b リップバンパー
- c トランスパラタルアーチ
- d ナンスのホールディングアーチ

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 56〕 正中離開の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 霊長空隙
- b 埋伏過剰歯
- c 上唇小帯低位付着
- d 側切歯の先天欠如

〔問題 57〕 生後1か月の乳児。哺乳障害と審美障害を主訴として来院した。初診時の顔貌写真（別冊午後 No. 15）を別に示す。

生じる可能性が高いのはどれか。2つ選べ。

- a 中耳炎
- b 言語障害
- c 上顎前突
- d 下顎の歯列不正

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 58〕 加齢に伴う歯周組織の変化はどれか。

- a 歯根膜の菲薄化
- b 歯肉上皮の肥厚
- c 歯槽骨密度の増加
- d セメント質の菲薄化

〔問題 59〕 フレイルで正しいのはどれか。

- a せん妄を伴う。
- b 青年期にみられる。
- c 進行は可逆的である。
- d 寝たきりの状態をさす。

〔問題 60〕 認知機能の評価スケールで行動を観察して評価するのはどれか。

- a BVRT 〈Benton Visual Retention Test〉
- b FAST 〈Functional assessment staging〉
- c HDS-R 〈Hasegawa's Dementia Scale-Revised〉
- d MMSE 〈Mini-Mental State Examination〉

〔問題 61〕 障害者総合支援法で給付されるのはどれか。

- a 養育医療
- b 療育医療
- c 自立支援医療
- d 小児救急医療

〔問題 62〕 Parkinson 病の4大症候に含まれるのはどれか。

- a 失行
- b 失認
- c 記憶障害
- d 姿勢反射障害

〔問題 63〕 歯周病の進行に関与する検査結果はどれか。

- a BMI ————— 22
- b HbA1c ————— 7.9%
- c HBs 抗原 ————— 陽性
- d ヘモグロビン濃度 ————— 8.5g/dL

〔問題 64〕 下顎前歯部の口腔内写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石
- b ステイン
- c 食物残渣
- d マテリアアルバ

別冊 午後 No.16 写真

〔問題 65〕 唾液を用いた歯周病のスクリーニング検査はどれか。

- a 唾液緩衝能
- b ヘモグロビン検出
- c グルコースクリアランス
- d レサズリン還元性細菌の活性

〔問題 66〕 GI〈Löe と Silness〉の判定に用いるのはどれか。

- a プローブ
- b ピンセット
- c エックス線画像
- d プラーク染色液

〔問題 67〕 スケーリングの術式で、施術部の消毒後の適切な手順はどれか。

- a 歯石除去 → 歯面研磨 → フッ化物塗布
- b 歯面研磨 → 歯石除去 → フッ化物塗布
- c 歯石除去 → フッ化物塗布 → 歯面研磨
- d 歯面研磨 → フッ化物塗布 → 歯石除去

〔問題 68〕 グレーシーキュレットを用いたスケーリングの際にフロントポジションで行う部位はどれか。

- a 上顎左側白歯部頬側
- b 上顎右側白歯部頬側
- c 下顎左側白歯部舌側
- d 下顎右側白歯部舌側

〔問題 69〕 超音波スケーラーと比較したエアスケーラーの利点はどれか。2つ選べ。

- a 歯石除去率が高い。
- b 振動による疼痛が少ない。
- c キャビテーション効果がある。
- d ペースメーカー装着者に使用できる。

〔問題 70〕 口腔内写真（別冊午後 No.17）を示す。

歯肉歯槽粘膜境はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 71〕 50歳の女性。定期健康診査で来院し、下顎前歯部の冷水痛を訴えている。ポケットプロービングの結果を表に示す。BOP、動揺および歯の実質欠損はない。

唇側	アタッチメントレベル (mm)	6	5	6	7	6	7	7	6	6	5	5	
	フローピングデプス (mm)	3	3	3	3	2	2	3	2	3	2	2	
歯種		12			11			21			22		
舌側	フローピングデプス (mm)	2	1	2	3	2	3	3	2	3	3	1	2
	アタッチメントレベル (mm)	5	4	5	6	5	6	6	6	6	4	4	4

処置に使用すると考えられるのはどれか。

- a コンポジットレジン
- b フッ化ジアンミン銀
- c フッ化物バーニッシュ
- d ミノサイクリン塩酸塩ペースト

〔問題 72〕 スケーリング時の脳貧血の予防で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 疼痛管理
- b 左側臥位
- c 空腹時の処置
- d インフォームドコンセント

〔問題 73〕 歯面清掃器に使用されるのはどれか。

- a 塩化ナトリウム
- b フッ化ナトリウム
- c 炭酸水素ナトリウム
- d 次亜塩素酸ナトリウム

〔問題 74〕 う蝕活動性試験の具備すべき条件はどれか。2つ選べ。

- a 特殊な技術を要する。
- b 臨床成績と関連性がある。
- c う蝕病因論に基づいている。
- d 長い判定時間を必要とする。

〔問題 75〕 う蝕の第一次予防に用いるフッ化物はどれか。2つ選べ。

- a APF
- b フッ化水素酸
- c フッ化ジアンミン銀
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

次の文を読み、〔問題 76〕、〔問題 77〕に答えよ。

保育園でフッ化物洗口〈毎日法〉を実施することになり、園の職員へ説明することとなった。フッ化物イオン濃度225 ppmの洗口液が2L必要である。

〔問題 76〕 洗口液の調整に必要なフッ化ナトリウム量はどれか。

- a 0.5g
- b 1.0g
- c 2.5g
- d 5.0g

〔問題 77〕 職員への説明内容で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 給食時間の直前に行ってください。
- b 調製した洗口液の残りは廃棄してください。
- c 30秒間うがいをさせたら吐き出させてください。
- d 1回の洗口液量は一人当たり15mLずつ用意してください。

〔問題 78〕 歯科医療機関で禁煙介入を行う理由はどれか。2つ選べ。

- a 禁煙補助薬を処方できる。
- b 低ニコチンタバコに変更できる。
- c 口臭の減少に禁煙が効果的である。
- d WHOが簡易的禁煙支援を推奨している。

〔問題 79〕 セルフケア行動を継続するための動機付けとして適切なのはどれか。

- a 患者に高度な技術を習得させる。
- b 歯科医師が患者の目標を設定する。
- c 目標は達成が容易でない水準にする。
- d 行動の習慣化が重要であることを伝える。

〔問題 80〕 ビタミンD不足による疾患はどれか。

- a 脚気
- b 痛風
- c 壊血病
- d くる病

〔問題 81〕 改訂BDR指標で評価するのはどれか。

- a 栄養状態
- b 認知機能
- c 日常生活動作
- d 口腔清掃自立度

〔問題 82〕 幼児のう蝕原因菌の定着を抑制するために適切なのはどれか。

- a 離乳を早く終了する。
- b 子ども一人で間食を摂る。
- c 保護者のう蝕原因菌を減らす。
- d 消毒薬で子どもに口をゆすがせる。

〔問題 83〕 乳幼児の口腔清掃と開始時期の組合せで適切なのはどれか。

- a 8か月 ――― 歯ブラシに慣らす。
- b 16か月 ――― ブクブクうがいの練習を開始する。
- c 24か月 ――― 本人磨きの練習を開始する。
- d 36か月 ――― 就寝前の歯磨きを習慣化させる。

- 〔問題 84〕 口腔内の清掃に用いる器具の写真（別冊午後 No.18）を別に示す。
 固定性ブリッジのポンティック基底面の清掃に適しているのはどれか。2つ選べ。
- a ①
 - b ②
 - c ③
 - d ④

別冊 午後 No.18 写真

- 〔問題 85〕 60歳の女性。家族に口臭を指摘されて来院した。本人は自覚していないという。官能検査の結果、中等度の口臭が認められ、ポータブルガスクロマトグラフィー検査で、揮発性硫黄化合物が高値を示した。プロービングデプスは全て3mm以下で、O'LearyのPCRは15%であった。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.19）を別に示す。
- 適切な対応はどれか。2つ選べ。
- a 抗菌薬の処方
 - b 舌ブラシ使用の推奨
 - c 塩化亜鉛配合洗口剤使用の推奨
 - d フッ化物配合歯磨剤使用の推奨

別冊 午後 No.19 写真

- 〔問題 86〕 食事バランスガイドにおける副菜はどれか。2つ選べ。
- a 納豆
 - b きのことソテー
 - c ひじきの煮物
 - d 豚肉のしょうが焼き

- 〔問題 87〕 pHがエナメル質の臨界pHより低値を示すのはどれか。2つ選べ。
- a 牛乳
 - b 緑茶
 - c コーラ
 - d ワイン

- 〔問題 88〕 75歳の男性。食事時に頻繁にむせるため訪問歯科診療による精査の依頼があった。
- 訪問時に必要な機器はどれか。2つ選べ。
- a 聴診器
 - b 光照射器
 - c パルスオキシメータ
 - d 携帯型口内法X線装置

- 〔問題 89〕 78歳の女性。嚥下困難を主訴として来院した。最近、食事に時間がかかるようになったという。オーラルディアドコキネシスを行った。基準値と計測値を表に示す。

	[pa]	[ta]	[ka]
基準値 (回/秒)	6.1	6.1	5.6
計測値 (回/秒)	6.5	6.2	4.3

- 特に機能が低下していると考えられるのはどれか。2つ選べ。
- a 口唇
 - b 舌根
 - c 舌尖
 - d 軟口蓋

- 〔問題 90〕 75歳の男性。摂食嚥下障害を主訴として来院した。機能訓練時の口腔内写真（別冊午後 No.20）を別に示す。
- この訓練の目的はどれか。
- a 唾液分泌の抑制
 - b 嚥下反射の誘発
 - c 舌骨挙上筋の筋力増強
 - d 鼻咽腔閉鎖機能の強化

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 91〕 □に入る組合せで正しいのはどれか。

小児における体重 1 kg あたりのエネルギー必要量は低年齢ほど □①。1 日の総必要量は 1 歳ころで □② kcal である。

- | | | | |
|---|---|---|-------|
| | ① | | ② |
| a | 低 | い | 500 |
| b | 低 | い | 1,000 |
| c | 高 | い | 500 |
| d | 高 | い | 1,000 |

〔問題 92〕 75 歳の男性。高齢者歯科健診を受診した。1 日 1 食しか食べないことが多く、3 か月前と比較して体重が 3kg 減少したという。破損した部分床義歯を使用しており、咀嚼機能の低下が認められた。要介護認定を受けておらず、独居で生活している。

健診後の保健指導において患者に推奨すべきなのはどれか。2 つ選べ。

- a 保健所での相談
- b 歯科医療機関への受診
- c 地域活動支援センターでの相談
- d 地域包括支援センターでの相談

〔問題 93〕 75 歳の男性。食事がうまく摂れないと家族から相談を受け訪問した。Alzheimer 型認知症であり、完全介助である。食事中によくむせるという。患者が食事中の訪問時に見つけた義歯の写真(別冊午後 No.21)を別に示す。

現時点での家族に対する指導で適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a 胃瘻の造設を勧める。
- b 義歯ブラシの使用を勧める。
- c 食事時は頸部を前突させる。
- d 食事の際に義歯を使用させる。

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 94〕 地域保健活動の評価とその内容の組合せで正しいのはどれか。

- a プロセス評価 ————— 事業の体制
- b アウトカム評価 ————— 目標の達成度
- c アウトプット評価 ————— 活動状況
- d ストラクチャー評価 ————— 事業実施量

〔問題 95〕 経腸栄養補給法が実施不可能なのはどれか。

- a 舌がん術後
- b 胃食道逆流症
- c 難治性下痢症
- d 脳梗塞後の意識障害

〔問題 96〕 狭心症患者がスケーリング中に発作のため胸痛を訴えた。

歯科衛生士が行う対応で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a 上体を起こす。
- b モニタリングを行う。
- c 亜硝酸製剤を貼付する。
- d ニトログリセリン舌下錠を準備する。

〔問題 97〕 医療用酸素吸入器の管理方法で正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a ボンベは 40℃以下で保管する。
- b 使用後はガス使用量を記録する。
- c バルブには油脂類を厚めに塗る。
- d 保湿用タンクの水は 3 か月に 1 回交換する。

〔問題 98〕 器械の写真(別冊午後 No.22)を別に示す。

この器械の特徴で正しいのはどれか。

- a 注水下で使用する。
- b 圧縮した空気で回転させる。
- c キャビテーション効果がある。
- d 小型電気モーターを利用している。

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 99〕 ポリカルボキシレートセメントの取扱いで正しいのはどれか。2 つ選べ。

- a ガラス練板上で練和する。
- b 粉末はほぐしてから計量する。
- c プラスチックスパチュラを用いる。
- d 粉末と液体は 6 分割して練和する。

〔問題 100〕 インプラント体に用いられる生体不活性材料はどれか。

- a チタン合金
- b ステンレス鋼
- c ニッケルチタン合金
- d ハイドロキシアパタイト

〔問題 101〕 コンポジットレジン修復後の研磨で準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ラウンドバー
- b カーバイドバー
- c ホワイトポイント
- d ファインカットダイヤモンドバー

〔問題 102〕 歯髄鎮痛消炎薬はどれか。2つ選べ。

- a グアヤコール
- b 水酸化カルシウム
- c フッ化ジアンミン銀
- d フェノールカンフル

〔問題 103〕 歯周治療における咬合調整で使用する器具はどれか。

- a カーバイドバー
- b コンタクトゲージ
- c カーボランダムポイント
- d ファーケーションプローブ

〔問題 104〕 印象用トレーの写真（別冊午後 No.23）を別に示す。

このトレーの説明で正しいのはどれか。

- a 歯肉圧排が必要になる。
- b 概形印象採得に用いる。
- c 支台歯の概形成後に製作する。
- d トレーにアルジネート印象材を盛る。

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 105〕 抜歯鉗子の写真（別冊午後 No.24）を別に示す。

31 〈FDI 歯式〉の抜歯に用いるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.24 写真

〔問題 106〕 矯正装置の写真（別冊午後 No.25）を別に示す。

この装置における患者指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 1日14時間装着させる。
- b 装着したまま会話してもよい。
- c ゴムは1週間に1度交換する。
- d 装着中はできるだけ口呼吸させる。

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 107〕 歯科器材の写真（別冊午後 No.26）を別に示す。

この器材を準備する処置はどれか。

- a 抜歯
- b 感染根管治療
- c 歯髄鎮痛消炎療法
- d 暫間的間接覆髄法

別冊 午後 No.26 写真

〔問題 108〕 知的障害のないアトローゼ型脳性麻痺患者の歯科保健指導の内容で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a スクロースの摂取制限
- b 電動歯ブラシによる歯垢除去
- c デンタルフロスによる歯垢除去
- d ワンタフトブラシによる歯垢除去

〔問題 109〕 エックス線写真(別冊午後 No.27)を別に示す。

この撮影法はどれか。

- a 平行法
- b 咬合法
- c 咬翼法
- d 二等分法

別冊 午後 No.27 写真

〔問題 110〕 モニタリング中の写真(別冊午後 No.28)を別に示す。

パルスオキシメーターで測定できるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

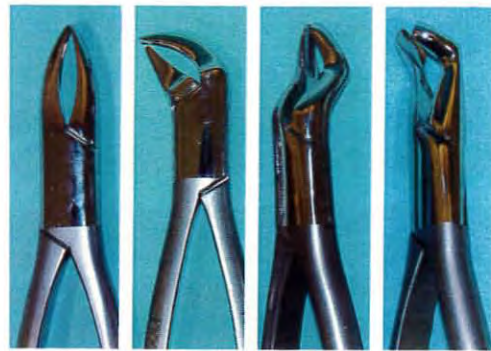
別冊 午後 No.28 写真



午後 No.22

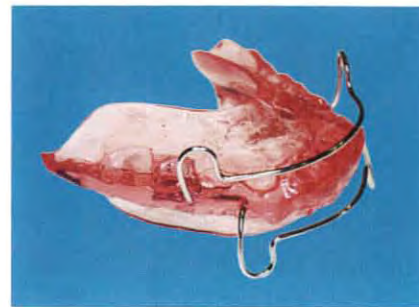


午後 No.23



① ② ③ ④

午後 No.24



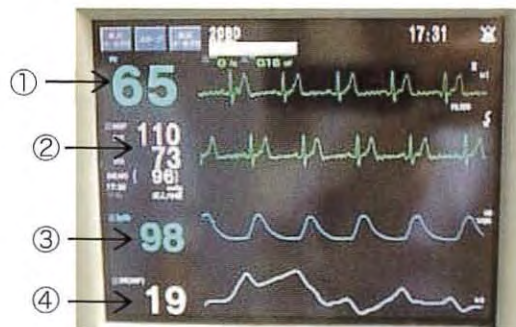
午後 No.25



午後 No.26



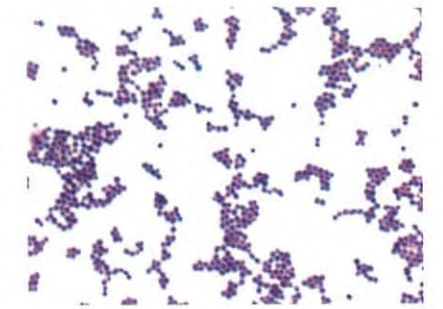
午後 No.27



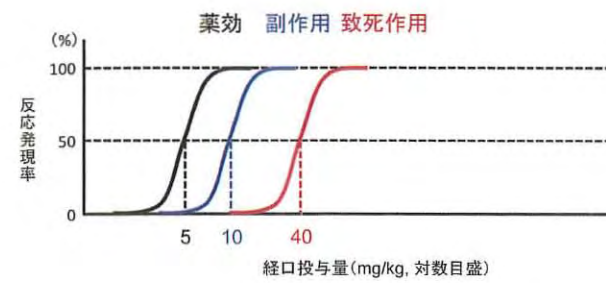
午後 No.28



午後 No.1



午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



午後 No.5



午後 No.7



午後 No.6



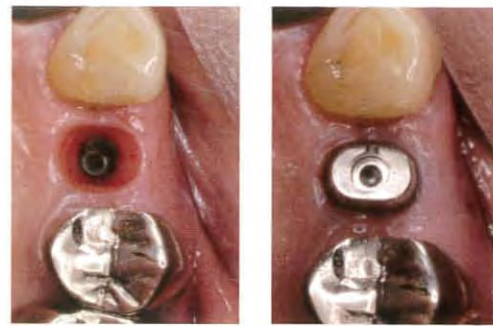
午後 No.8 A



午後 No.8 B



午後 No.9



午後 No.10



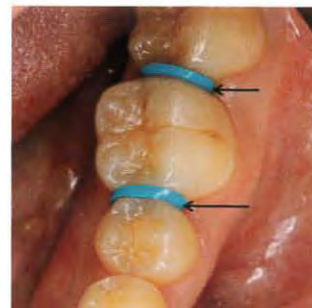
午後 No.11



午後 No.12



午後 No.13



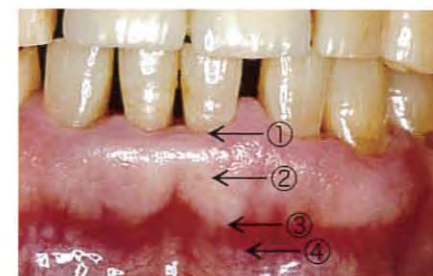
午後 No.14



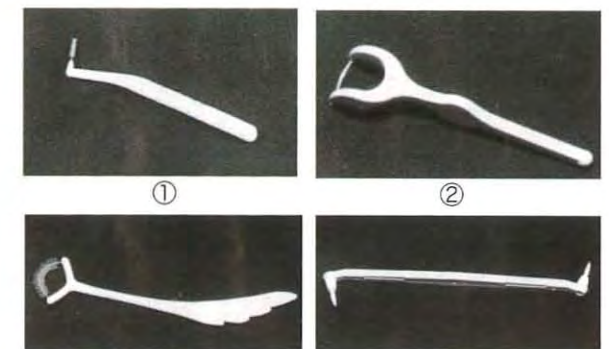
午後 No.15



午後 No.16



午後 No.17



午後 No.18



午後 No.19



午後 No.20



午後 No.21